

令和4年度 農山漁村振興交付金（山村活性化対策）

事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和4年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			R3	R4	R5		
埼玉県	秩父市	秩父サカヤクラフト協議会	●	●	□	A	事業計画に基づいて適切に実施されており、商品開発も順調に進んでいる。成果目標を十分に達成できるものと期待できる。

(注1) 「事業実施段階」の凡例： ○・・・交付対象年度(計画) ●・・・交付対象年度(実施済) □・・・目標年度(計画) ■・・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分： A・・・優良 B・・・良好 C・・・低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である出川 真也から評価から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

出川 真也(大正大学地域創生学部専任講師)

【意見聴取の概要】

事業計画に則り、採取栽培体制が整ってきており、加工拠点等の検討も実施されている。
また、上吉田産麦でのクラフトビール製造に向けて栽培等が行われているほか、ヌルデといった新しい資源での商品開発も行われている。
クラフトビールは事業者が試作製造等を継続しており、積極的に商品化が行われている。